

## 「第18回雲南懇話会」開催のご案内 (4月11日,改訂)

—旅・歴史と伝統・冬黒部～剣岳・環境 / 夢・好奇心—

代表幹事 前田栄三

「第18回雲南懇話会」を下記のとおり開催致しますので、ご案内します。

「雲南懇話会」は、中国雲南省の最高峰・梅里雪山(6,740m)を中心とする「雲南・チベット地域」及びその周辺地域の総合的な研究を進める事を目的に、2004年12月に発足しました。

懇話会は、国内での「地域研究の集い」と現地での「Field Work」とで構成されます。

2011年からは、更に加えて「タイ文化圏 Study Tour」を行うこととしております。

### 記

1. 日 時 ; 2011年 4月23日 (土) 13時00分～17時30分。茶話会 ; 17時30分～18時40分。

2. 場 所 ; JICA研究所 (旧国際協力総合研修所) 国際会議場。茶話会は国際会議場横の会議室で行います。

<http://jica-ri.jica.go.jp/ja/about/access.html> JR中央線・総武線「市ヶ谷駅」下車、東京

メトロ有楽町線・南北線「市ヶ谷駅(6番出口)」下車、徒歩各10分。住所 ; 東京都新宿区市ヶ谷本村町10-5

3. 懇話会の内容 <講演の順序、演題、講師等変更ある場合は、ご了承をお願い致します。>

① 「雲南西北部の旅—第8回雲南 Field work、2010年秋—変化の激しさと多民族共生の重要性を実感—

元)朝日新聞記者・前)呉大学 中北 宏八

② 「南詔国・大理国の歴史と雲南白族の歴史観—阿嵯耶観音伝説を中心に—

東海大学文学部東洋史専攻 立石 謙次

③ 「ブータン王国、国民総幸福(GNH)という開発理念と農村開発」

放送大学教養学部 河合 明宣

④ 「剣沢幻視考—駆り立てられた山々「冬黒部、剣、海外の山々」—

サンナビキ同人 和田 城志

⑤ 「極地から地球を見る—しらせ探検から100年目の日本の南極観測—

国立極地研究所、AACK 山岸 久雄

4. 懇話会参加費用 ; 一人2,000円。ご夫婦の場合は、2人で3,000円。但し学生院生は無料。

茶話会参加費用 ; 一人1,500円。ご夫婦の場合は、2人で2,000円。学生院生・女性は500円。

5. 懇話会等参加申込 ; 前田栄三 e3maeda\*ab.auone-net.jp or 小林尚礼 bakoyasi\*nifty.comまで。

(メールアドレスは、\*の部分に@に変更して下さい)

当日参加も構いませんが、予め参加者名簿にお名前を記載出来ませんので、ご了承ください。

以 上

ご参考 ; 懇話会では自然科学・社会科学を問わず、様々な分野で交流を進めたいと思っています。

この為、対象地域は雲南・チベット地域を中心にラオス、ミャンマー、カンボジア、ベトナム、タイ、ブータン、インド、ネパール、パキスタン、四川省、青海省、新疆ウイグル自治区、モンゴルなどに及びます。

・第1回タイ文化圏 Study tour として、2011年2月、タイ王国西北部を訪問しました。(全6名)

・第9回雲南 Field work として、2011年10月下旬に雲南西南地域を訪問の予定です。(全10名程度)